

[週報]

Weekly Report



RI テーマ

世界へのプレゼントひなろう

国際ロータリー第 2720 地区 **熊本南ロータリークラブ**

Rotary International District 2720 Kumamoto South Rotary Club

2015 - 2016 年度 国際ロータリー会長 K.R.ラビンドラン

例会日 / 毎週月曜日 12:30 ~ 13:30

例会場 / 〒860-8536 熊本市中央区上通町 2-1 ホテル日航熊本内

創立日 / 昭和 33 年 9 月 1 日 (承認 昭和 33 年 11 月 24 日)

会長 / 後藤 博 幹事 / 吉永彰一 クラブ広報委員長 / 園田修司

www.kumamoto-southrc.org

第 11 回例会記録(通算第 2661 回)

平成 27(2015)年 10 月 5 日

斉唱 国家 君が代

ロータリーソング「我等の生業」

来訪者紹介

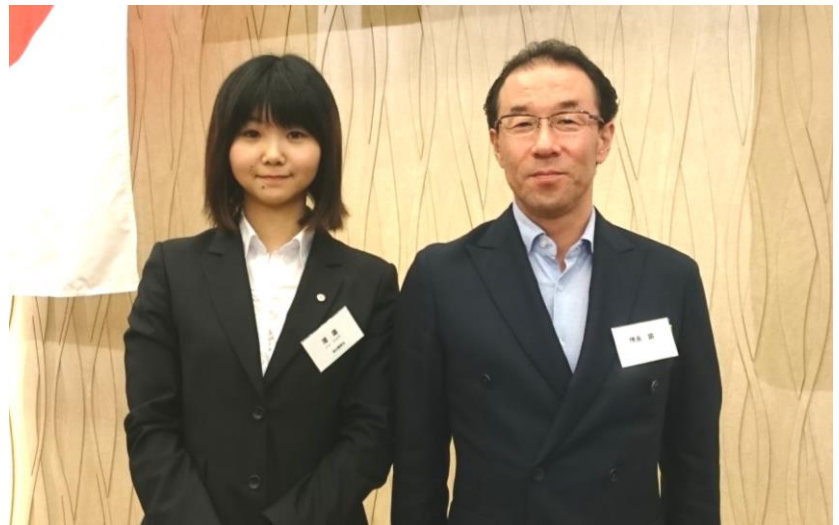
熊本江南 RC 増永 諭 様
岩永 一宏 様
米山奨学生 ハン・ショウ さん
司法書士法人エントラスト 山崎 隆弘 様

会長報告(後藤 博君)

皆様こんにちは。10 月からネクタイ着用ということで今朝慌ててネクタイを締め直してまいりました。ネクタイを締めると身が引き締まりいいと思います。

まずご来訪者の紹介をさせていただきます。見学者で入会予定者の司法書士をされています山崎隆弘様。本日の卓話者の熊本学園大学ハン・ショウさん、カウンセラーの江南 RC 増永諭様、江南 RC の岩永一宏さん。今日は珍しい方もいらっしゃっています。特別名誉会員・御船町長の藤木さんが娘さん二人を福岡と熊本のローターアクトに入れたいとのことではいらっしゃっています。

また、つい先日までいらっしゃったと思っておりましたが、10年ほど前に退会されました濱上さんが昨日お亡くなりになられたとのこと。RC歴 29 年。南クラブに在籍されていました。ご冥福お祈りさせていただきます。



米山奨学生ハン・ショウさん、熊本江南 RC 増永諭 様 卓話ありがとうございました。

今日の例会

今月・来月の行事

- | | |
|------------------------------|---|
| 1.今日の歌 | 10/19観月会@代継宮 |
| 2.来訪者紹介 | 10/23熊本中央 RC チャリティゴルフコンペ |
| 3.会長・幹事・各委員会報告 | 10/25熊本北 RC 創立35周年記念例会
@市民会館 |
| 4.外部卓話 蟻田功様
「天然痘根絶と人類の進歩」 | RAC ポリオ募金@下通 11:00~13:00
11/10RC 会長・幹事会@新茶家 18:30~ |

出席報告(井上雅文君)

会員数	出席数	出席率	前々回 修正出席率
60名	43名	79.62%	79.62%
出席規定適用免除者 5名		欠席記録免除者 2名	
名誉会員 0名(会員数には含まれません)			

幹事報告(吉永彰一君)

- 江南 RC より「新春合同例会コ・ホストクラブについて」が届いております。
熊本市域新春合同例会
平成 28 年 1 月 6 日(水)12:30~ホテルニューオータニ
- ローターアクトより「第 31 回年次大会」の案内が届いております。平成 27 年 11 月 21 日(土)・22(日)@別府国際コンベンション 参加希望の方は申込書にご記入をお願いいたします。(最終案内)
- 市域 RC 名簿をもらっていない方は事務局まで。
- 本日、臨時理事会を開催します。関係各位お集まり下さい。

例会変更のお知らせ

○中央 RC チャリティゴルフコンペの為時間場所変更

[変更前] 10月23日(金)12:30～

[変更後] 10月23日(金)7:45～グランドチャンピオン GC

○菊南 RC～夜間例会の為日時場所変更

[変更前] 10月28日(水)12:30～ユウベルホテル

[変更後] 10月28日(水)時間場所未定

○水前寺公園 RC～夜間例会の為時間変更

[変更前] 10月14日(水)12:30～メルパルク熊本

[変更後] 10月14日(水)18:30～

○水前寺公園 RC～江津湖公園清掃朝食例会の為時間変更

[変更前] 10月21日(水)12:30～メルパルク熊本

[変更後] 10月18日(日)9:00～水前寺江津湖公園

○水前寺公園 RC～観月会の為時間変更

[変更前] 10月28日(水)18:30～メルパルク熊本

[変更後] 10月28日(水)18:30～未定

委員会報告

●青少年奉仕委員 (倉崎保広君)

こんにちは。青少年奉仕委員会から報告とお願いです。
10/17現代美術館14時、ヒロデザイン専門学校のコンテストがあります。参加希望の方はご連絡ください。
11/3第三回熊本南 RC 水球大会を開催します。アクアドームで7:45集合です。当日一日ありますので、後日タイムスケジュールを事務局より送ります。細かく区切られた時間帯で結構ですのご協力おねがいします。

●親睦委員 (田代文明君)



[誕生祝]

野口 泰則君	10.5
藤木 正幸君	10.8
永井富士雄君	10.27
北口 誠 君	10.30

[結婚祝]

丸田秀一君	10.5
-------	------

観月会のご案内です。10/19月曜日18:30～代継宮にて観月会が行われます。送迎バスが日航ホテルから18:00出発です。現状で22名の参加者、回答がまだの方が沢山いらっしゃいますので、是非参加いただきますようよろしくお願いいたします。またこの日、是非ぐい呑のセットやマイ箸などご持参いただければ雰囲気も出て、幸いです。

●地区幹事報告 (堀川貴史君)

みなさんこんにちは。毎週お伝えしておりますが、いよいよ今週野田ガバナーの公式訪問が終了します。明日の昼が山鹿 RC、夜が肥後大津、熊本05福祉、菊南の3クラブ合同例会、7日水曜日阿蘇、肥後小国の合同例会、8日木曜日玉名、玉名中央の合同例会に出席となります。園田さん、今村さん、私がそれぞれ同行し、74クラブの公式訪問が無事終了予定でございます。支援金としてお預かりしたお金を元に副幹事の活動資金・宿泊費・交通費など出させていただきます、そのお陰もあり快く同行していただきました。改めまして御礼申し上げます。野田ガバナーは休む間もなくIMや別府北の周年行事など参加されています。今週末は米山奨学会の研修会で阿蘇に泊りがけの研修に参加されます。今度は地区大会の準備に入っております。今後共よろしくお願いたします。

(野田ガバナー)いつも大変お世話になっております。進捗につきましては堀川地区幹事からお話がありました。先月の中旬ぐらいから胃の調子が悪かったのですが、今週で公式訪問も終わり、次のステップに進んでまいりますのでどうぞよろしくお願いたします。

●スマイルボックス (永井富士雄君)

○後藤会長・久我副会長・吉永幹事・坂本副幹事・木村仁治君
本日の卓話者、ハンさん及びカウンセラーの江南 RC 増永さん、岩永さん、司法書士の山崎さんのご来訪を歓迎感謝いたします。卓話大変楽しみにしております。

○川越武君 V

この度は米山奨学生のハン・ショウさん並びに熊本江南 RC 増永会員のご来訪、心より感謝申し上げます。

○高宮宏君・玉田光識君・園田修司君・藤見泰之君

本日は司法書士の山崎君が RC 見学に来てくれました。誠にありがとうございます。是非本日入会申し込みをしていただきますよう心から願いたします。

○堀川貴史君

熊本江南 RC 岩永さんのご来訪を心より歓迎いたします。

○喜讀宣友君・原 裕一君

江南 RC 同級生の岩永様と増永様のご来訪を歓迎いたします。

○藤木正幸君

久しぶりの例会出席です。町長就任以来、5ヶ月経ちましたが未だに休みがありません。こんな世界なのだなと思ひ頑張ります。

○野口泰則君

今日は誕生日です。皆様に感謝します。昨年は病院で誕生日だったので格別です。それから、杉田会員の復帰おめでとございます。また少し口うるさくなるのでしょうか。昨日、UFO を20分位見ていました。やっぱり宇宙人は来ているなど実感しました。

○寿崎肇君

10/3社会奉仕・国際奉仕のセミナーが日田で行われ勉強させていただきました。この中でブライダル委員会の分科会に出席しました。少子高齢化の日本、このままでは日本は滅亡。ロータリーが率先して改書すべきとの委員長のお話に感動しました。ガバナリーに大号令をかけていただくように言われました。10/4別府北RC50周年記念式典に参加しました。感動の連続で、熊本南 RCの60周年はこれ以上に感動を与えるような企画をなさって頂くと参加者が喜ぶだろうと思いました。ありがとうございます。

○塩井泰明君

ワールドカップラグビー、サモア戦に日本が勝利しました！ベスト8を期待してスマイルします。

○工藤青史君

先週休みでしたので今回からネクタイ着用を知らずクールビズで参加し申し訳ありません。ちなみに弊社は今月までノーネクタイです。

○藤見泰之君

本日ありがたいことに緊急の眼鏡視力相談の仕事が入りました。誠に残念ですが本日の例会は早々に失礼いたします。ありがとうございます。

○水野東洋君

今日は所用のため早退しますのでお詫びのスマイルです。

●熊本南 RAC 卓話(木村仁治君)

米山奨学生 潘 瀟 ハン・ショウ さん

皆様、こんにちは。改めて自己紹介させていただきます。私のふるさとの蘇州は江蘇省の南部にあり、上海から車で 2 時間、新幹線で 30 分ぐらいの町です。2500 年の歴史を持って唐の時代から絹の産地として栄えて今は、緑茶、ジャスミン茶、刺繍、そして、世界遺産「園林」で世界中に知られています。江蘇省は、長江によって、南側と北側に分けられています。長江の南側は、江南となります。蘇州は、中国の江南文化を代表している町です。蘇州市内は、中国で三番目に大きな淡水湖「太湖」があり、運河にも囲まれていて、水の都と呼ばれています。運河や湖だけではなく、普通に町を歩いても、必ず小さな川、いわゆる、水路が見えます。昔、川の数量がとても多かったため、建物は川を枕とし、そして市民にとって一番重要な交通手段は船でした。独特の自然環境があったからこそ、町の景色もなかなか珍しいです。自然と合わせるため建物は派手なデザインではなく大体シンプルな黒い屋根と白い壁になります。蘇州は熊本と同じ、湿度が高いです。特に春の時期常にちょっとだけの雨が降ってきます。そのとき、水、船、白黒の家、そして霧みたいな雨が降りとても美しく絵に描いた様です。特に大きな町ではありませんが、この優しい雰囲気がいともあふれています。しかし、いつも同じ景色を見ていて、少し飽きたと思う人がいました。それは、降職されて、ふるさとの蘇州に戻ってきた官僚でした。その官僚は、「これからも多分出世できないだろう」と思いまして、自分の園を作りたいと考えました。古代の本で、「愚か者にとって、政治を行う方法は園を作ること」という文がありまして、この園の名称も「政園」と

決まりました。この人は蘇州の出身なので水や船などにも慣れていました。彼の中には、「たまには、高い山、広い海を見てみたいいなあ」という願いが生まれました。しかし蘇州みたいな小さな町、しかも自分の家の中からあんな風景はどうしても見れないと彼自分でもわかっていました。それならちょっと広い池を作って、そして石で小さな山を置いてみようと思えデザインが完成しました。それだけではなく、東屋、回廊、楼閣、窓枠までこだわりの強い、芸術の価値が非常に高いものとなりました。現在、蘇州市内に世界遺産として登録された園林は九箇所あります。皆様、もし時間がありましたら、是非一度遊びに来てください。ずっと昔から、多くの文人や画家に愛されて、蘇州を描写する作品が沢山残されています。中国で一番有名な長編小説「紅樓夢」の著者曹雪芹の祖父は、江南織造の職を務めて、曹雪芹は蘇州で育ちました。「紅樓夢」の物語も、蘇州から始まりました。曹が過去に住んでいた「江南織造署」のガーデンは現在高校になっています。私の母校です。学校の中には太湖で見つけた大きな太湖石があります。こんなに大きくて綺麗な太湖石はとても珍しくて蘇州には三つしかありません。その中のひとつはそのまま学校に置かれていますが、中国のほかのまちの人たちにとってはとても不思議なことなのです。しかし蘇州の文化遺産や歴史名跡は、そもそもどこにでもありますので、私たちにとってはけっこう普通です。蘇州に関する作品は他にもいっぱいありますが、多分日本の方にとって一番有名なのは、張継の「楓橋夜泊」という作品です。この詩のため寒山寺も日本の方によく知られています。私は昔、寒山寺の近くに住んでいました。大晦日の夜、よく家族と一緒に寒山寺に行きました。寒山寺の中には、「楓橋夜泊」の石碑があります。当時、その石碑の前に立って、結構大きな声でその詩を読んでいる日本人に会ったことがあります。その時の私は、「どうして外国の人がこの詩を知っているの？しかも日本語で読んでいる」とびっくりしました。日本人の中国の古典文化に対する理解は多分私たちの想像以上に深く、そして日本の文化と中国の文化が多くどころで繋がっているのかもしれないと私のはじめて気づいたのはその時でした。こんな印象を持っていたので、大学を卒業して留学先を考えたとき少しもためらわずに日本を選びました。でも最初に留学のことを考えたのは大学で言語学を勉強してコミュニケーションそのものを理解した頃でした。

では続きまして私が今勉強している内容と将来への考えについて紹介させていただきます。私の専攻は言語学です。研究の内容は中国語の文法と教育です。今でもよく「どうしてわざわざ日本に来て、中国語を研究するの？」と聞かれます。確かにちょっとおかしいですが言語学はひとつの言語を研究するだけではなく世界中の諸言語の特徴を分析して言語と言語の間の関係を解明する学科です。いわゆる言語学は異文化交流と繋がっています。普通に考えると言語行為の目的はまさに交流です。それは本当ですか？ひとつの例を見てみましょう。私はもう 1 人の中国人 Aさんと一緒に中国語で話しています。このとき、アメリカ人の Bさんが来ました。しかし、私と Aさんは英語ではなく中国語で話し続けていました。では Bさんはどうしたのでしょうか？私や Aさんに話し掛けますか？多分何も言えずに他のところに行きますよね。それは、Bさんは私たちが使ってい

る言語によって自分はこっちのグループのメンバーではないと気づいたからです。つまり言語はもともと自分の同類と通じあうために作られたものです。言語行為の目的は、自分と一緒にではない人を排除するのです。ここでもうひとつの例を見てみましょう。例えば友たちに会いまして友たちに「会場の入り口のところに犬がいます。」と伝えました。しかし私が思った犬と友たちが想像した犬はきつと同じものではありません。いわゆる言語は意志伝達のコードではありません。心の中にあるものを他人に移動するとき使われるものです。言葉が他人に移動した瞬間他人の心の中で必ず新しい意味や価値が生まれます。同じ言語を使っても自分が100を伝えたいのに相手に20、50しか伝えられず、反対に200に理解される可能性があります。では異文化交流の場合はどうでしょう？本当にいつ誤解されてもおかしくないのです。この問題を解決するため他の国の言葉だけではなくその文化を全面的に把握しなければなりません。メッセージが多くなると相手に正確に理解される可能性も高くなります。わたしはずっと昔から日本人に対する中国語講師になりたいと思っていました。学生さんにとっての疑問点、難点をちゃんと理解するため日本の文化、日本の社会、日本人の考え方を理解しなければなりません。私は中国語の研究をする為に日本へ留学する必要があると、大学生のときに感じていました。今もう一度考えると、それは今までの人生の中で一番正しい決断だったかもしれません。日本に来たばかりの時、本当に不安でしかたがない状況でした。バスや電車の乗り方、デパートで買い物のやり方、たまに外食するとき、注文のやり方と料理の食べ方とか全部周りの日本の方を観察して、真似したのです。そして1年ほど経ちましてようやくなんとなく慣れました。その時米山奨学生として選んでいただきました。もう何度も言いましたが、私にとって本当にとても貴重な経験です。なぜかという皆さんが、とてもいい手本を見せてくれます。例会の時しか会えないですが皆さんは普段いろいろ忙しい中ちゃんと他の人たちのこと、そして自分に出来ることを考えておられると感じています。もちろん私のためにもいろいろ考えてくれています。毎回「ありがとうございます」しかいえないですが本当に毎日感謝しております。私も皆さんみたいな人になりたいと思い自分に出来ることを考えています。ロータリーのいろいろな活動で、いつも「奨学生の皆さん、是非頑張って自分の母国と日本の間の懸け橋になってください」といわれます。どうやってその懸け橋になれるのだろうと迷っています。皆さんご存知の通り私は今熊本YMCAで中国語を教えています。そしてある日授業のとき学生さんがこう質問しました。「先生、昨日テレビで中国の現状を紹介する番組を見ました。いろいろありましたが、それは本当ですか？中国人は今本当にそう思っていますか？」と。ちょっと不思議ですが、当時頭の中で「懸け橋」という単語がぱっと出て来ました。もちろんそのまま「そんなことないですよ」と否定してもひとつのチョイスだったのですがネットやテレビでの報道は中国人の意志を代表することが出来ないのと同じく私も自分の周りの状況しか分からないのでその代表にもなれません。私は今の学生さんは大体仕事のため、旅行のため、または単純に中国に興味があるため中国語を勉強しています。普通の文章を読むことは出来ましたのでその時私は直接答えるのではなく中国語のツイッターを

紹介しました。「中国のことをもっと全面的に理解したいなら、自分で検証して下さい」と伝えました。YMCAでは子供に英語教えるボランティア活動が沢山あります。先月小国町でも活動がありました。小国町の学校は、英語教育の条件はそんなに良くないです。その子供たちのため、アメリカ、ニュージーランド、フィリピン、台湾、中国、いろんな国の講師たちが集まって子供たちと英語で交流しました。この活動の目的は英語を教えるだけではなく子供たちにいろんな文化を紹介して世界の広さを教えてあげたいのです。小国町の状況を見てみると、もちろんもともと英語が好きで頑張って勉強している子もいますが「将来は別に海外に行きたくない、そのまま小国町で就職したいので英語なんてできなくても大丈夫」と思っている子供も多いです。しかし、子供たちにとって将来国際社会に対して全面的な認識を持つ方が絶対良いと思います。特に今の時代は情報があふれています。子供たちがその沢山の情報の真偽、客観性を検証する能力を身につける必要があると思います。他の人またはマスコミが選んでくれた情報ではなく自分で情報を選ぶ方が良いのではないかと今こう考えています。中国語でも英語でもそのためのひとつの手段です。その手段を学生さんたちそして子供たちに伝えることが今の私に出来ることだと思います。まだまだ未熟者ですが、今後も皆さんのもともと頑張っているいろんなことを学びたいと思います。ご清聴ありがとうございます。

◆10/19 第11回 ロータリー情報（喜讀宣友君）

ロータリーの用語(2)

前回に引き続きロータリーの用語解説です。しばらくお付き合い下さい。

会員増強(membership development) 元気なクラブづくりのため、勧誘、会員維持、新クラブの結成を3つの要素として行われる活動。

会長エレクト研修セミナー(president-elect training seminar=PETS) クラブ会長エレクトのために毎年実施される研修。開催時期は2月または3月。その主な目的は、クラブ会長エレクトが責務について学び、ガバナー補佐とともに目標設定にあたること。ガバナーエレクトが招集し地区研修委員会が企画する。

ガバナー(governor) RI理事会の一般的な監督の下に職務を行う地区内のRI役員。ガバナーは地区内すべてのクラブを啓発し、意欲を与え、継続性を確保することにより、地区内のクラブを指導し、支援する。

ガバナー月信(governor's monthly communication) 地区内の各クラブ会長およびクラブ幹事へ、少なくとも月に1度、連絡を取る義務を果たすためのもの。電子ニュースレター、ビデオメッセージ、地区ウェブサイトのリンクをEメールで送るなど、さまざまな形で発信される。

ガバナー補佐(assistant governor) RI理事会の方針に従い、地区ガバナーにより任命され、担当する地域内で指定されたクラブの管理運営に関して、ガバナーを補佐するロータリアン。